

## スリープカプセル（カプセルイン大阪）



所在地：大阪市北区堂山町9-5

建設年：1979年

構造：-

設計：黒川紀章建築都市設計事務所



「カプセルホテル」は大阪から始まった。スリープカプセル一つの大きさは、奥行き190cm、幅90cm、高さ90cm。極小の空間に寝具をはじめ、時計・ラジオ・テレビまでも収めている。工場で一体成形されるスリープカプセルは外殻自体に十分な強度があるため、持ち込めば空間を宿泊施設に変えることができる。発案したのは、大阪でサウナを経営していた中野幸雄。快適な宿泊施設を安価に提供できないかと考え、大阪万博で目にした「住宅カプセル」の設計者である黒川紀章に設計を依頼した。黒川らしい曲線的なデザインを家具メーカーのコトブキが実現、1979年に開業した「カプセルイン大阪」を皮切りに、カプセルホテルという新たな業態は瞬く間に全国に拡がり、今では海外でも知られるようになった。（倉方俊輔）